

☆中国

合繊原料

華峰スパンデックス、CPL 工場建設へ

大手スパンデックスメーカー浙江華峰スパンデックスは、このほど 5 億元を投じて、カプロラクタム (CPL) 工場の建設を計画していることを明らかにした。設備能力は年産 12 万ト、2014 年 3 月に完成予定。稼働後は 13 億元の売上を見込んでいる。

浙江華峰スパンデックスは、中国の大手スパンデックスメーカーであり、同繊維の設備能力は年産 5.7 万ト。同社は国家ハイテク企業、全国競争力トップ 10 化繊企業に指定されており、2010 年、同社のスパンデックス繊維“ミレニアム”商標は国家商工業総局に“中国有名ブランド”に認定されている。

☆ドイツ

開発

Kelheim、防水性レーヨンを開発

ドイツのレーヨンメーカー Kelheim Fiber は、このほど撥水性を有するレーヨン *Olea* を開発したことを明らかにした。この繊維は、紡糸工程でレーヨン繊維自体に添加物を組み込むことで、レーヨンの特性を維持しながらも、疎水性を長持ちさせ、洗っても機能が落ちることはないという。

Olea の製造に使用される添加剤は再生可能な物質で生産されているため、*Olea* は完全な生分解性を有しており、環境に優しく、米 FDA からの認証も済んでいるという。

同繊維は、肌にも優しく、柔らかいといった特徴から、おむつや衛生タオル、尿漏れ防止パッドなど衛材用途での使用が検討されている。また、FDA の承認を受けていることから、基準が厳格な食品関連製品への用途展開も検討している。

同社は、吸収性に特化したレーヨンなど幅広く扱っており、これを *Olea* と組み合わせることで機能性レーヨン不織布を生産することが可能となり、スポーツウェア等の分野を中心に用途開発を期待している。

☆米国

繊維貿易

2012 年の繊維製品輸入微減

米国商務省によると、2012 年の米国の繊維製品貿易は、輸出は前年比 1.0% 増の 226.2 億ドル、輸入は同 0.4% 減の 1,009.3 億ドルとなった。その結果、貿易バランスは 783.1 億ドルの貿易赤字となった。

段階別に輸出入をみると、輸出は、紡織品は 0.9% 減の 171.1 億ドル、

衣類は7.0%増の55.1億ドル。一方、輸入は、繊維品は1.9%増の241.2億ドル、衣類は1.1%減の768.1億ドルとなった。

2012年の米国の繊維製品貿易

(100万ドル、%)

	輸出額	前年比	輸入額	前年比	貿易 バランス
繊維品	17,108	-0.9	24,121	1.9	-7,013
衣類	5,511	7.0	76,811	-1.1	-71,300
繊維製品計	22,619	1.0	100,932	-0.4	-78,312

繊維製品輸入を相手別にみると、近隣のメキシコ、CBI諸国からの輸入がそれぞれ2.8%減、0.4%減と減少に転じた。中国からの輸入は0.2%減の405.8億ドルとなった。全繊維製品輸入に占める中国のシェアは40%と前年比ほぼ横ばいであった。そのほかの東アジアからの輸入をみると、韓国は0.3%減、台湾は1.4%減となったが、アセアンは0.3%と微増した。アセアンのうち、ベトナムからの輸入が6.4%増と好調が続いたが、インドネシア、カンボジアは2.3%減、2.0%減と減少に転じ、タイは10.0%減と前年に続き大幅減となった。また、南アジアからの輸入は、インド、パキスタン、バングラデシュは、それぞれ0.6%減、10.3%減、0.7%減といずれも減少している。

2012年の米国の仕出地別繊維製品輸入

(100万ドル、%)

	2011	前年比	2012	前年比
世界計	101,324	8.6	100,932	-0.4
メキシコ	4,762	7.1	4,629	-2.8
CBI諸国	8,643	13.6	8,608	-0.4
中国	40,658	5.7	40,583	-0.2
韓国	928	8.3	925	-0.3
台湾	879	0.2	866	-1.4
香港	201	-10.5	184	-8.8
アセアン	18,408	12.5	18,458	0.3
ベトナム	7,196	14.4	7,655	6.4
インドネシア	5,319	14.3	5,197	-2.3
カンボジア	2,622	16.9	2,569	-2.0
タイ	1,412	-8.4	1,271	-10.0
インド	5,934	10.4	5,896	-0.6
パキスタン	3,357	9.6	3,010	-10.3
バングラデシュ	4,653	14.5	4,622	-0.7
スリランカ	1,404	14.2	1,482	5.6
イタリア	1,641	15.2	1,702	3.7

以上